

同時発表：四国地方整備局、須崎市

令和5年4月21日
港湾局産業港湾課

「みなとオアシス 海のまち須崎^{すさき}」を登録します ～地域の結び目となり、新たな繋がりが生まれる！～

国土交通省港湾局は、令和5年4月28日に「みなとオアシス 海のまち須崎」(高知県須崎市)を賑わいの拠点となる「みなとオアシス」に登録します。

代表施設である「須崎大漁堂^{すさき たいりょうどう}」を情報発信や交流の核とし、地域が主体となった各種イベントによるにぎわい創出により、地域住民の交流促進や地域の魅力の向上につながることを期待されます。

- 「みなとオアシス」とは、「みなと」を核としたまちづくりを促進するため、住民参加による地域振興の取組が継続的に行われる施設を国土交通省港湾局長が登録するものです。
- 「みなとオアシス 海のまち須崎」の登録により「みなとオアシス」は全国で158箇所になります。
- 令和5年4月28日に構成施設である「須崎大漁堂」にて、「みなとオアシス 海のまち須崎」の登録証交付式が行われる予定です。

※取材を希望される場合は、同時発表される四国地方整備局のリリース内容をご参照願います。

「みなとオアシス 海のまち須崎」のポイント！

- ★港町として栄えた歴史ある街並みを活かし、新しい風を取り込む「海のまち須崎」から須崎市全域へ、さらには奥四万十全域へ、人と物との交流の輪を広げ地場産業の育成を図っていきます。
- ★人々が集まるお堂をイメージした「須崎大漁堂」は、ご当地食材を使ったおいしい料理の提供、地域の特産品を一堂に集めて、販売・紹介している地域の魅力発信基地です。
ここで「行きたい」「見たい」「食べたい」に出会ったら、ぜひ、周辺を散策してください。
- ★歴史ある街並みに佇む構成施設「すさきまちかどギャラリー(登録有形文化財)」は、様々な企画展が催されるなど、アート・コミュニティスペースとして活用されています。
- ★魚市場周辺で行われる須崎の魚まつりは、新鮮な魚の販売、ミニ競りやその他イベントなどが行われ、多くの来場者が須崎の魚を堪能しています。また、風光明媚な富士ヶ浜での花火大会は、四国最大級の豪快二尺玉が打ち上がるなど、たくさんの人で賑わっています。



須崎大漁堂



すさきまちかどギャラリー



須崎の魚まつり



花火大会

※「みなとオアシス」の関連情報については、下記 URL からご覧いただけます。

- ・国土交通省港湾局 HP : https://www.mlit.go.jp/kowan/kowan_tk1_000001.html
- ・一般財団法人ウォーターフロント協会 HP : <https://www.waterfront.or.jp/oasisu/about.html>

<問い合わせ先> 港湾局 産業港湾課 担当：平野、渡部
Tel : 03-5253-8111 (内線 46-452、46-453)
03-5253-8673 (直通)

「みなとオアシス」の概要

みなとオアシス所在港湾の一覧

○みなとオアシスとは

- ・地域住民の交流や観光の振興を通じた地域の活性化に資する「みなと」を核としたまちづくりを促進するため、平成15年に制度を設立
- ・国土交通省港湾局長が住民参加による地域振興の取り組みが継続的に行われる施設を登録するもの

○みなとオアシスの担う役割

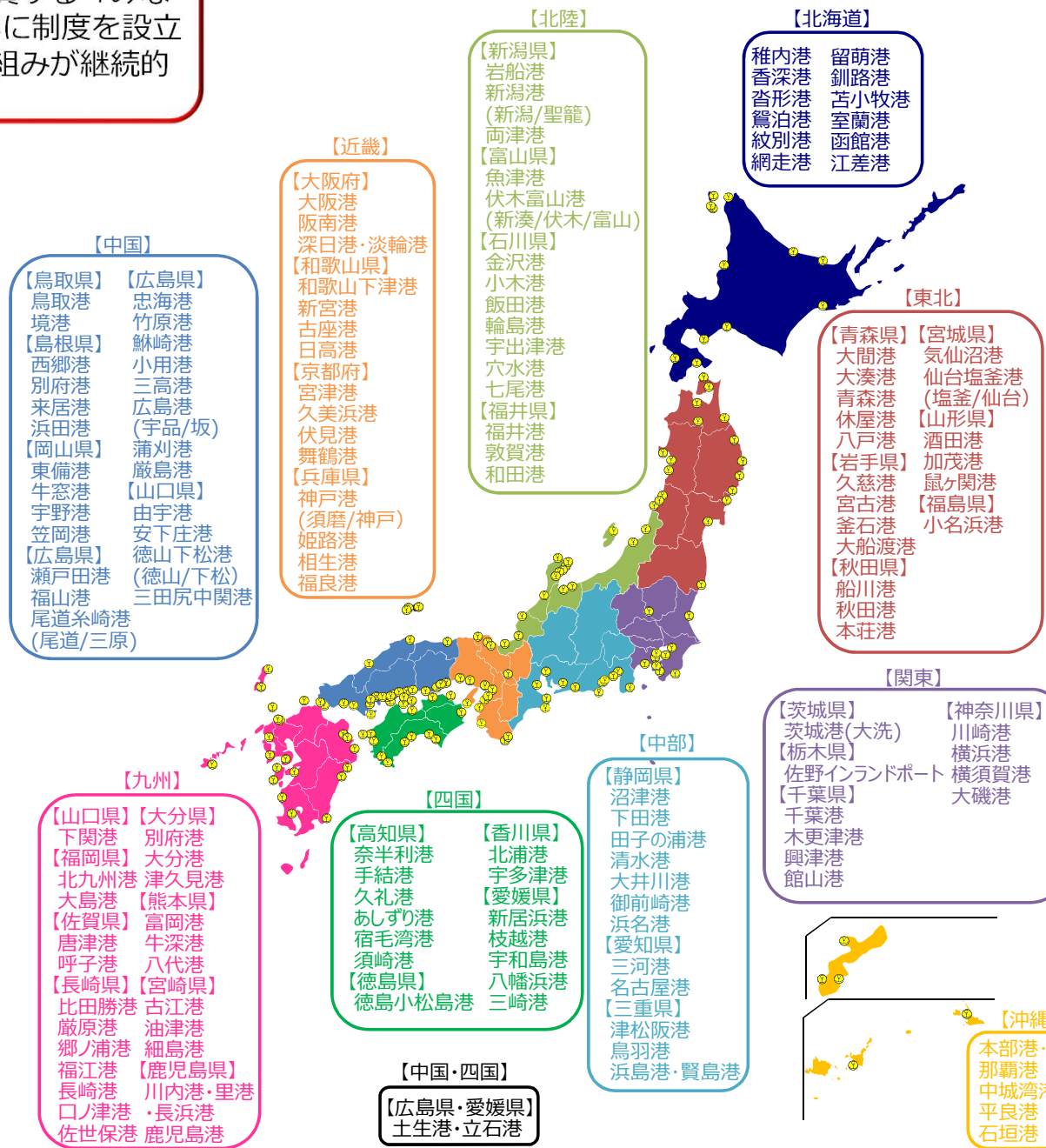
- ・地域住民、観光客、クルーズ旅客等の交流及び休憩
- ・地域の観光及び交通に関する情報提供
- ・その他（災害時の支援、商業機能 など）

○みなとオアシスの構成施設

- ・旅客施設、展望施設、多目的ホール
- ・観光案内施設
- ・駐車場、トイレ、津波避難タワー
- ・産地直売施設、レストラン など

○みなとオアシスの設置者・運営者

- ・地方公共団体（港湾管理者含む）
- ・NPO団体、協議会 など



構成施設のイメージ



地域振興イベントの開催状況



標章（シンボルマーク）

登録数 **158** 箇所
(令和5年4月28日時点)

【概要】みなとオアシス 海のまち須崎



国土地理院地図（電子国土Web）(<https://maps.gsi.go.jp>)をもとに国土交通省作成



【基本情報】

設置者	須崎市
運営者	須崎市海のまちプロジェクト推進協議会
所在港湾	須崎港【重要港湾】
港湾管理者	高知県
登録日	令和5年4月28日

【代表施設】



須崎大漁堂

【主なイベント】



須崎の魚まつり



日曜日



須崎ロードレース大会

- 「みなとオアシス 海のまち須崎」には、代表施設の「須崎大漁堂」をはじめ、「すさきまちかどギャラリー」、「暮らしのねっこ」、「須崎市立市民文化会館」、「川端シンボルロード」、「富士ヶ浜」、「JR須崎駅」があります。

須崎大漁堂（代表施設）



旧銀行店舗を改修し、地元でとれる魚介類など、地域の食材を使った料理を味わうことができるカフェ、休憩可能なフリースペースを完備し、特産品・グッズの販売も行っています。また、各種パンフレット等による観光情報の提供を行っています。

すさきまちかどギャラリー



1916(大正5)年頃築といわれる塗屋造りの建物を活用した施設です。貸しスペースとして一般の利用も可能で、会議やワークショップなど、市民グループ等の文化活動の場となっています。また、歴史ある町並みの旧市街区や、自然豊かな新荘地区を楽しんでいただくため、レンタルサイクルも行っています。

暮らしのねっこ



“暮らすように滞在する”をコンセプトに須崎の滞在を居心地よく過ごして貰えるよう、調理場・調理器具が完備された施設となっています。一般の利用も可能な貸しスペースがあり、会議やワークショップなど、市民グループ等の文化活動の場となっています。須崎市周辺の美味しいものを取り揃えたカフェ(売店)があり、地元特産品や自然素材を使った商品を販売しています。

須崎市立市民文化会館



海のまちを象徴する港を眺望できる大型文化交流施設です。グランドピアノを保有し、反響板を使用してのコンサートでは豊かな残響が素晴らしいと様々なプレイヤーから絶賛されている多目的大ホールを持つ施設です。そのほかにも和室から大会議展示室まで様々な用途に合った活用が出来る施設となっています。

川端シンボルロード



東西約800メートル、幅20～30メートルの須崎のメインストリートです。小川が流れ、散歩道もあり、市民の憩いの場となっています。春は桜並木でお花見を楽しめ、冬には並木にイルミネーションが灯され、幻想的な空間を創出しています。また、新春恒例行事となっている海のまちを走り抜けるロードレース大会ではメインコースとなっています。

富士ヶ浜



天然の良港に恵まれた須崎湾は、風光明媚な海浜で、沖から遠望すると富士山のように美しい浜から富士ヶ浜と名づけられています。毎年8月第1週末に行われる富士ヶ浜での花火大会は、立地を活かした海上仕掛け花火、四国最大級の二尺玉花火が打ちあがるなど、見る人に感動を与え、たくさんの人で賑わっています。また、湾内にある穏やかな海岸は、投げ釣りでキスやチヌなどが釣れる絶好のポイントです。

JR須崎駅



高知の鉄道発祥の地であるということから、世界鉄道の発祥の地である英国風の外観の駅舎をイメージして改装されました。三角屋根の裏側等にはイギリスから取り寄せた、オルや船など海にちなんだオブジェが飾られています。また、跨線橋やホームの柱には古レールが利用されており、ノスタルジックな雰囲気を感じさせてくれます。観光列車“志国土佐 時代の夜明けのものがたり”の停車の際は、地元団体による“19分劇場”と命名された、和太鼓や日本舞踊などのおもてなしが実施されています。

【アクセス情報】みなとオアシス 海のまち須崎



交通アクセス

◆須崎大漁堂◆ (代表施設)

<車>

高知自動車道 高知IC → (約30分) → } 須崎中央ICより車で約5分
 高知自動車道他 高知空港IC → (約45分) → }

<JR>

J R 高知駅 → 特急 (約40分) → } J R 須崎駅より徒歩で約10分
 J R 高知駅 → 普通 (約80分) → }

観光案内の問い合わせ先

【須崎市観光協会】

TEL : 0889-40-0315

URL : <https://sta2020.com/>